

「羅針盤」

平成28年5月19日(木) 進路指導部発行

31日(火)より前期中間考査開始

※福祉科中間年次は来週24日(火)開始です。

最初が肝心!

来週、前期中間考査の時間割作成が行われます。今年度最初の定期考査です。「最初が肝心」という言葉があるように、最初の滑り出しがうまくいけば、その後も順調に進めていくことができます。目標を立てて取り組みましょう。

人間は忘れる生き物!

ドイツの心理学者エヴィングハウスによると、人間の記憶は忘れるようにできており、一般的な人は、学習内容を1時間後に約50%忘れ、1日後には約70~80%を忘れるそうです。そのために、人間が学習成果を上げるには復習が必要になってくるのです。

定期考査必勝スケジュールシートを利用しよう!

約一カ月半分の学習内容を復習するには、時間がいくらあっても足りません。そこで、計画的にポイントを絞って復習することが重要です。十分理解している分野とそうでない分野を区別し、テストまでの一日一日の行動計画を立てていきましょう。1階進路室の廊下のレターケースに「定期考査必勝スケジュールシート」がありますので、希望者は活用してください。(裏面に印刷)

評定平均値について

現在、大学・短大・専門学校等から指定校推薦や学費減免の案内がきています。その基準の一つとして、**評定平均値**があります。評定平均4.3以上というハードルが高いものもあれば、3.0以上というところもあります。とにかく、評定平均値を上げておくことが大切なのですが、本校は単位制のため、中途半端な出席、提出物、学習状況によっては、評定2を取ってしまいがちです。評定2があると、平均値を上げるのにとて苦勞します。評定3以上を必ず取るように意識してください。

特に卒年次生の多くは前期までの成績を進路先に提出します。

今回のテストで、各教科目標点を設定して取り組んでいきましょう。

評定	学期末の成績点
5	80点以上
4	65点~79点
3	50点~64点
2	40点~49点
1	履修のみ(未修得)

学習時間×集中力が学力を伸ばす

東進予備校の調査によると、国立大学現役合格者の1日の平均学習時間は高1で2.02時間、高2で2.72時間、高3で5.40時間。1日の学習時間とは別に、国立大学現役合格者の高校3年間の総学習時間は3747時間で、学年別では1年次701時間、2年次997時間、3年次2049時間。大学受験を目指す高校生にとって学習量を増やすことは重要ですが、ただ2時間勉強するのと、集中して1時間勉強するのとでは、学習量は変わらない場合がほとんどです。そこで、集中力を高め、学習効率を上げるために次のようなことを試してみてください。

- 1 ストップウォッチを使って実際自分が学習した時間を計り、目標学習時間に近づける。
- 2 一つの問題の終了目標時間を設定する。
- 3 だらだらと学習をやるのではなく、休憩時間と学習再開時間を設定する。

評定による減免条件がある県内の大学・専門学校の一例(昨年度分)

大学・学校名	学部・学科	入試方式	減免条件	減免内容
鹿児島国際大学	全学部・全学科	指定校・一般推薦・AO	評定平均4.4以上	入学金全額¥155,000免除
神村学園専修学校	作業療法学科	指定校 1名のみ	評定平均3.7以上	入学金全額¥300,000免除
		学校推薦	評定平均3.2以上	入学金半額¥150,000免除
	子ども学科	指定校 1名のみ	評定平均3.2以上	入学金全額¥150,000免除
KBCC鹿児島情報ビジネス専門学校	全学部・全学科	指定校	評定平均3.2以上	入学金半額¥75,000免除
KCS鹿児島情報専門学校	全学部・全学科	指定校	評定平均3.5以上	学費¥200,000免除
			評定平均3.5未満	学費¥100,000免除
キャリアデザイン専門学校	全学部・全学科	各種推薦入試	評定平均4.3以上または3力年皆勤等	入学金全額¥50,000免除
			評定平均3.8以上または3力年皆勤等	入学金半額¥25,000免除
		チャレンジ奨学生	国語・数学Aランク4名	学費¥400,000免除
			国語・数学Bランク9名	学費¥300,000免除
		国語・数学Cランク17名	学費¥100,000免除	

※ その他、国公立大学、私立大学の多くの大学が、センター試験や個別学力試験の高得点者に授業料の減免措置を設けています。興味のある大学・短大・専門学校の募集要項やホームページで調べてみましょう。